

対象学科	トラベル観光		学 科	授業科目	海外旅行実務 I				
氏名	古米 依里			授業の方法	講義				
実務経験	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	実習	旅行代理店でカウンター・添乗・ツアー販売を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。					
対象学年	1	年生	年間授業時数	100	時間	学期	前期	後期	<input type="radio"/> 通年
【授業目標】									
<ul style="list-style-type: none"> ・国家試験を見据え、時差の計算の理解と認識を高める。 ・旅行会社で働く基礎となる主な都市コードや航空会社コードを覚える。 									
【到達目標】									
OAG航空時刻表や鉄道時刻表の読み込み、時差の計算方法を理解し、総合旅行業務取扱管理者試験の合格レベルまで達する。									
【授業計画】									
<ol style="list-style-type: none"> 1 海外旅行の基礎知識(外国旅行事情、海外安全情報、感染症危険情報) 2 時差(標準時間と時差、時差表の見方、夏時間) 3 時差(GMTへの換算、2地点の時差・所要時間、相手の現地時間の計算) 4 時差(所要時間から到着日・到着時間を求める) 5 航空(日本に発着する主な航空会社、主な都市コードと空港コード) 6 航空(日本に発着する主な航空会社、主な都市コードと空港コード) 7 航空(日本に発着する主な航空会社、主な都市コードと空港コード) 8 OAG航空時刻表(航空時刻表の見方、記載事項、MCTに適合する乗継便) 9 国際鉄道(ヨーロッパ・アメリカ・オーストラリア・アジアの鉄道) 10 国際鉄道(ヨーロッパの鉄道チケットパス、ユーレイルパス、ナショナルパス) 11 国際鉄道(ヨーロッパの鉄道時刻表の見方) 12 総合旅行業務取扱管理者試験 模擬試験1 13 総合旅行業務取扱管理者試験 模擬試験2 14 総合旅行業務取扱管理者試験 過去問1 15 総合旅行業務取扱管理者試験 過去問2 									
【授業評価方法・注意】									
本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。									
①出席点 40点(40×出席率)									
②学習状況 20点									
③期末試験 40点									
【教科書等】									
・海外旅行実務(JTB総合研究所)									